

**製品名:** リン酸化ヒストン H3 (Ser10) ウサギポリクローナル抗体

**カタログ番号:** APRab03869

研究使用のみ

## 概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 15 kDa; Observed MW: 15 kDa

## 抗原情報

遺伝子名	H3C1
別名	H3 histone; family 3A; H3 histone; family 3B (H3.3B); H3.3A; H3.3B; H33; H3F3; H3F3A; H3F3B; Histone H3.3
遺伝子 ID	8350
SwissProt ID	P68431
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

## 背景

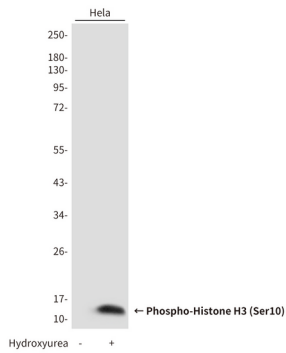
H3 ヌクレオソームの核となる構成要素。ヌクレオソームは DNA をクロマチンに包み込み、DNA を鋳型として利用する細胞機構への

DNA のアクセスを制限します。ヒストンは転写制御、DNA 修復、DNA 複製、そして染色体の安定性において中心的な役割を果たします。

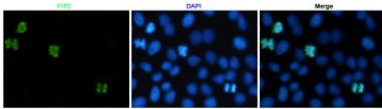
## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

## 画像データ



リン酸化ヒストン H3 (Ser10) 抗体を使用した、未処理または 1 mM ヒドロキシ尿素で 5 時間処理した HeLa 溶解物中のリン酸化ヒストン H3 (Ser10) のウエスタン ブロット分析



リン酸化ヒストン H3 (Ser10) 抗体および DAPI (青) を使用して標識した HeLa 細胞内のリン酸化ヒストン H3 (Ser10) の免疫蛍光分析。